



札幌市立大学  
SAPPORO CITY UNIVERSITY

人間重視と地域社会への貢献を理念に掲げている札幌市立大学では、デザインと看護の分野の特色を活かした研究成果を生み出しています。これまでにない視点の研究成果を紹介することによって、産学官金の連携強化のみならず、新規産業の創出支援や製品化へのマッチングをすることを目的として、研究交流会を開催します。7回目を迎える今年のテーマは「ウェルネス」「まちづくり」「社会貢献」。学内のみならず学外からも発表者を招き、双方向の交流を目指します。ポスター・展示発表、情報交換会も開催しますので、ぜひご参加ください。

2017年度

# SCU産学官金研究交流会

2017年 11月29日(水)

15:00-18:10 研究交流会 (口頭発表、ポスター・展示発表)

18:15-19:30 情報交換会

会場：研究交流会 ACU 大研修室 (1606、1605) アスティ 45 16階

情報交換会 ACU 多目的ラウンジ (1612)

(ACU 会議・研修施設 / アクュ 住所：札幌市中央区北4条西5丁目アスティ 45 16階)

対象：産学官金連携に関心がある企業・行政等の関係者、技術者、研究者など

参加費：研究交流会 無料

情報交換会 2,500円 (当日会場にて申し受けます)

主催：SCU産学官金研究交流会実行委員会 (事務局：札幌市立大学地域連携課)

後援：北海道立総合研究機構、北海道中小企業家同友会、北洋銀行、北海道経済産業局 (予定)、札幌市

フライヤーデザイン / 札幌市立大学デザイン学部メディアデザインコース 塚本純一郎



# ■口頭発表



研究交流会 15:00-18:10

口頭発表：15:10-17:00 ACU16 階 大研修室 1606  
ポスター・展示発表：17:05-18:05 ACU16 階 大研修室 1605



D デザイン分野

N 看護分野

## 第一部「ウェルネス」

15:10-15:20

口腔ケアシミュレーションモデルの開発・現場が期待することの分析 **D N**

村松 真澄

札幌市立大学看護学部 准教授

高齢者の口腔ケアの質を向上させるため、デザイン学部との連携で口腔ケアの訓練が可能な客観的評価ができる口腔ケアシミュレーターモデルを開発した。本研究の目的は、それを現場で評価し、ほしい機能について意見を聞き、分析することである。

15:20-15:30

防水性・防汚性コーティングを活用したクッションの製品化に向けた検討 **D N**

小笠原 純子

フィールドクラブ株式会社執行役員総務経理部部長

従来の車椅子用クッションは、メンテナンス性、機能性、デザイン性の点で様々な課題があり、それが高齢者の筋力減少や生活の質の低下、介護者の作業負担増大の要因になっている。ここでは、看護の問題発見力、デザインのデザイン力・検証力、フィールド・クラブのものづくり技術力が三位一体となってこれらの課題解決に取り組み、これまでにないクッションを開発した。

15:30-15:40

SCU「まちの健康応援室」-保健師看護師等の市民ボランティア・学生・教員の協働による健康支援活動 **N**

菊地 ひろみ

札幌市立大学看護学部 教授

SCU「まちの健康応援室」は、保健師看護師等の市民ボランティアと学生、教員が協働し、南区を中心に健康支援活動を行っている。この活動の様子と、「まちの健康応援室」をフィールドにした研究の一端を紹介する。

## 第二部「まちづくり」

15:55-16:05

札幌市平岡公園における人工湿地の群落種組成の変遷 **D**

矢部 和夫

札幌市立大学デザイン学部 教授

札幌市平岡公園の湿地造成計画は、かつて市内に存在した原景観の一つである湿原を公園内に創出し、それを市民が共有することを目的としている。人工湿地の生態系について、これまで5年ごとのモニタリングで植物相を調査し、変遷を比較している。今後も継続して行い、人工湿地の植生管理に活用する。

16:05-16:15

JR 琴似駅直結 空中歩廊 デジタルサイネージ及びサイン計画 **D**

柿山 浩一郎

札幌市立大学デザイン学部 准教授

本学4年生5名が、JR 琴似駅直結の空中歩廊利用者のための、デジタルサイネージコンテンツ、及びサイン(地図等) デザインをおこない、歩廊空間の質の向上を行った。五企業と本学による5ヶ月間のデザインワークを紹介する。

16:15-16:25

転換期にある日本の都市・都市計画とこれからの「まちづくり」 **D**

中原 宏

札幌市立大学デザイン学部 教授

人口減少社会に移行し、これまで拡大成長型で展開してきた日本の都市計画は、凝縮成熟型のまちづくりに転換を図るべき岐路にある。本研究は都市のコンパクト性や都市機能の多様性に係る分析を行い、新たな都市空間のあり方について考究したものである。

## 第三部「社会貢献」

16:40-16:48

モンゴル国における ICT 活用による保護者向け自己学習教材「先天性股関節脱臼の予防ケア」の試作とその評価 **D N**

安齋 利典

札幌市立大学デザイン学部 教授

看護学部が2013~15年に、モンゴル国における先天性股関節脱臼(Developmental Dysplasia of the Hip)の発症率低下の予防ケア普及に取り組み、2016年度にデザイン学部も協力し、保護者向け自己学習教材を試作、評価した。

16:48-16:56

tap behavior プロジェクト-アナログ素材とデジタル技術を組み合わせ、地域資源を「発掘、創出、楽しむ」ことを喚起するモノ・コトづくり **D**

福田 大年

札幌市立大学デザイン学部 講師

本プロジェクトでは、身近な資源を活かしたコンテンツ制作を地域住民に促すために必要な手法、道具、環境を探るため、携帯情報端末アプリケーションの試作とワークショッププログラムの試作を行った。2年間の活動から見えてきた可能性と課題について説明する。

## ■ポスター・展示発表

(約30件)

17:05-17:35

ポスター・展示発表①

17:35-18:05

ポスター・展示発表②

札幌市立大学 / 北海道立総合研究機構 / 北海道中小企業家同友会 / 札幌市によるポスター・展示発表を行います。



## 情報交換会

18:15-19:30 ACU16 階 多目的ラウンジ 1612



## 2017年度SCU産学官金研究交流会 参加申込書

氏名	ふりがな		
所属	ふりがな		
部署・役職			
TEL			
e-mail			
研究交流会	参加 / 不参加	情報交換会	参加 / 不参加

11月29日(水)開催のSCU産学官金研究交流会に申し込みます。

※この申込書は札幌市立大学のホームページからもダウンロードできます。  
[www.scu.ac.jp/crc/kouza/](http://www.scu.ac.jp/crc/kouza/)

研究交流会のみ、もしくは情報交換会のみ参加も歓迎いたします。  
お申込み期間：11月24日(金)まで

お申込み・お問合せ

札幌市立大学サテライトキャンパス  
札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階  
TEL.011-218-7500 FAX.011-218-7507 E-mail.koza@acu-h.jp